

公益財団法人

NO. 74 (2026. 5. 30)

三河郷友会会報

三河郷友会 OB・OG 会

第1回 男子館建築準備委員会

理事長 中村 民雄

令和8年1月25日 第1回の男子館建築準備委員会が開催されました。今回は、令和16年(2034)に男子館を改築するという現行の建替計画と基本的なコンセプトを確認するということで招集されました。コロナ前に確認された建替計画では建築費7億円を見込んでいましたが、昨今の資材・人件費の高騰で女子館と同規模の建物でも10億以上かかり、集まった委員の皆さんも頭を抱える始末でした。会議の結果は、2月8日(日)の理事会に次のように報告されました。

建築準備委員会では、最初は大沼委員より「三河郷友会学生寮の成立の経緯と大切にしてきた郷友会存続の意義」について話がありました。次に中村委員より「現行の将来計画(2034年改築)と昨今の18歳人口の減少」について、10年後に上京してくる学生がどの程度になるか、定員割れを起こさないか懸念されるという話をされました。また、増村委員より建築家の立場から「土地の利活用の事例(特に駐車場部分)」について、「定期借地権付き」のマンションを考えても良いのではという話がありました。意見交換の後、今後の検討のベースとして次の3点が確認されました。会館の運営という面からもう少し掘り下げて説明しておきます。

① 代々受け継いできた土地(2052.4㎡)は売らない。

学生会館(1539.04㎡)と駐車場(513.36㎡)の合計、主に駐車場分の利活用を検討しています。

② 公益財団法人としての特典(学生寮部分の固定資産税は非課税)を生かした計画を検討すること。

公益認定を受けるにあたって、「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」(平成18年度法律第49号)に「公益法人認定の基準」が示されています。三河郷友会の場合、学生会館の運営に「適正な費用を償う」ために収益事業(国が示す34事業の範囲内、駐車場もその一つ)を行っても良いが、「その事業(収益事業等)活動を行うに当たり、第十五条に規定する公益目的事業比率が百分の五十以上となると見込まれるもの」であることが謳われています。また、「地方税法」(昭和二十五年法律第二百二十六号)の中で、「固定資産税は、次に掲げる固定資産に対しては課することができない。」と、公益財団法人の寄宿舍を対象とした条文が掲げられています。ただし、同法施行令・施行規則で、「学生等の居室の用に供する部分の・・・(中略)・・・床面積が二十平方メートルを超えないものであること。」「寮費その他これに類する入居の対価の金額(食費、光熱水費その他実費徴収として徴収されるべき費用に係る金額を除く。)」が、一月当たり三万五千元を超えないこととする。」といった縛りがあります。

③ 三河郷友会が培ってきた「学生主体の自治寮」の形態を維持すること。

学生会館は、学生主体の寮生大会、中央委員会が統括しています。対外的な問題が生じた場合などに限って館長が間に入ることはありますが、基本「自治寮」です。

公益財団法人三河郷友会OB・OG会の活動報告

令和7年度事業報告並びに決算書（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

1. 令和7年4月1日、OB13名・OG8名を新たに卒館生として迎えた。
2. 学生の活動とOB・OGとの交流を図るため、5月に役員と新入館生との懇親会を開催し、積極的に財政支援と広報活動を行った。
3. 特定費用準備金としての「改築資金積立金」は、三菱UFJ銀行に開設した専用口座に積立てた。
4. 令和7年11月9日、岡崎ニューグランドホテルで第39回OB・OG総会を開催した。OB・OG30名の参加があった。
5. 『公益財団法人三河郷友会会報』は、第72・73号を発行した。

収入の部

	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
普通会費	600,000	600,000	0	3,000円×200口
特別会費	300,000	635,000	335,000	5,000円×127口
男子館改築積立金募金	1,000,000	2,260,000	1,260,000	20,000円×113口
創立百年史売上金	15,000	7,500	△ 7,500	
雑収入	10,000	13,380	3,380	総会の残金
前年度繰越金	1,420,248	1,420,248	0	
計	3,345,248	4,936,128	1,590,880	

支出の部

	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
HP維持運営費	400,000	396,000	△ 4,000	HP維持・管理費、人件費
入館生歓迎会費	120,000	119,000	△ 1,000	入館生歓迎懇親会経費
通信・連絡費	400,000	384,610	△ 15,390	切手・はがき代
印刷費	50,000	24,485	△ 25,515	会報(N072.73)印刷費
事務費	50,000	5,500	△ 44,500	事務用品・諸経費
振込手数料	40,000	31,116	△ 8,884	振込手数料
改築資金積立金	1,000,000	3,000,000	2,000,000	財団積立金として積立
次年度繰越金	1,285,248	975,417	△ 309,831	次年度への繰越金
計	3,345,248	4,936,128	1,590,880	

＊改築改修積立金（三菱UFJ銀行へ一括積立）：11,000,000円＋3,000,000円（令和8年3月31日）

令和8年度事業計画並びに予算書（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

1. 令和8年4月1日、OB12名・OG12名を新たに卒館生として迎える。
2. 学生の活動とOB・OGとの交流について新役員と入館生との懇親会を5月17日に開催し、積極的な財政支援と広報活動を行う。
3. 特定費用準備金としての「改築資金積立金」は、三菱UFJ銀行の専用口座に積立てる。
4. 令和8年11月8日、第40回OB・OG総会を三河郷友会食堂で開催する。
5. 『公益財団法人三河郷友会会報』は、第74・75号を発行する。

収入の部

	前 年 度	今 年 度	差 異	備 考
普通会費	600,000	600,000	0	3,000 円×200 口
特別会費	300,000	300,000	0	5,000 円× 60 口
男子館改築積立金募金	1,000,000	1,000,000	0	20,000 円× 50 口
創立百年史売上金	15,000	15,000	0	7,500 円× 2 冊
雑収入	10,000	10,000	0	総会の残金等
前年度繰越金	1,420,248	975,417	△ 444,831	
計	3,345,248	2,900,417	△ 444,831	

支出の部

	前 年 度	今 年 度	差 異	備 考
H P 維持・運営費	400,000	400,000	0	H P 維持管理費、人件費
入館生歓迎会費	120,000	120,000	0	入館生歓迎会費
通信・連絡費	400,000	400,000	0	切手・はがき・発送費
印 刷 費	50,000	50,000	0	会報(N070・71)印刷費
事 務 費	50,000	250,000	200,000	パソコン・事務用品費
振込手数料	40,000	40,000	0	振込手数料
改築資金積立金	1,000,000	1,000,000	0	財団積立金として積立
次年度繰越金	1,285,248	640,417	△ 644,831	次年度への繰越金
	3,345,248	2,900,417	△ 444,831	

令和 7 年度会費納入者一覧（令和 7 年 10 月 6 日～令和 8 年 3 月 31 日）

（金額を入れず、会費の種類・口数のみ書きますのでご了承ください）

*男子館改築積立金銘板のお名前に誤りがありましたので訂正してお詫び申し上げます。

片岡 到 → 片山 到

*会報NO. 73 号の会費納入者一覧に誤りがありましたので訂正してお詫び申し上げます。

末廣 等（改 1） → 末廣 等（普改 1） 榊原 琢也（欠落） → 榊原 琢也（普特）

中西 雅俊（普） 芦沢 典幸（普） 山本 親（普特） 川寄 英輝（普特改 1） 森本 和樹（普特）
 富川 学（普改 1） 中山 智子（特） 山中 賢一（普） 夏目 和人（特） シャテラン恵美奈（特 2）
 山口 豊彦（特改 5） 荒牧 功（普） 杉本 泉（普） 増村 清人（普特改 1） 村田 寿（普）
 太田 雅人（普改 1） 永井 寛（普特改 5） 林 一馬（特改 1） 杉田 義明（普特） 真木 弘（普）
 木原 悠月（普） 浅田 晴勝（普） 鈴木 愛那（普） 榊原 邦恭（普） 味岡 秀樹（普特改 1）
 角岡 康夫（普） 青木 一正（普） 近藤 健太（特 2） 広瀬 圭一（改 1） 山崎 宣典（普特改 1）
 川寄 直輝（普特改 1） 辻 稜一朗（特） 清水 孝悦（普） 鈴木 義久（普） 稲垣 光治（普）
 原田 俊彦（普） 藤澤 孝好（普特） 加藤 盛芳（普） 太田 博隆（普） 安川 彰吉（特）
 中瀬 康博（普） 大島 一夫（普） 天野 伸治（改 1） 村木 央明（改 1） 中嶋 克宣（普改 5）
 都築 慎治（普改 1） 鶴田 清文（普） 鈴木 乃菜（普特改 1） 近藤 幸奈（普） 富田 直輝（特）
 岡田 夏実（普） 竹田 雄次（普） 河野 幸壺（普改 1） 竹中 洪二（普特） 縣 誠司（普）

岩月 昭佳（普） 高原 雅美（普特改 1） 柿澤 利彰（普） 岩崎 仁（普特） 市川 薫（普特）
 宮田 卓明（普特） 柴田 裕（特） 前田 茂伸（普特改 5） 古澤 龍平（特） 梅村 耕一（普）
 坪根 隆（普） 飯沼 信彦（普改 5） 榊原 潤（普） 天白 正孝（普） 小林和千男（特 2）
 大西 伸一（普） 高橋 明宏（普） 小山 忠則（改 1） 岩月 一詞（特 2） 尾崎 雅輝（普）
 後藤 彰彦（普特改 1） 大坪ひろし（特改 1） 吉見 卓郎（普） 安里仁一郎（普特） 千速健二郎（普改 1）
 本多 光一（特） 伊藤 寿真（特 2） 才木 康裕（普） 間瀬 美涼（普） 村田 年彦（特）
 河合雄一郎（普） 小嶋 邦昭（普改 1） 川寄 隆治（普改 1） 青木 篤也（普） 鈴木 充樹（普）
 大谷 重信（普） 中根 隆裕（普特改 1） 渥美 桃子（普） 内田 肅（特） 杉浦 隆（改 1）
 浅井 和彦（普） シャテラン恵美奈（特 2） 伊藤 寿真（特 2） 安藤 宏行（普特改 1）
 熊谷 量平（特改 1） 中島 章雄（普）

令和 8 年度会費納入のお願い

三河郷友会OB・OG会会則第 3 条（本会は、三河郷友会学生会館OB・OG会員相互の交流と友情を深めるとともに、公益財団法人三河郷友会に対する維持運営に財政援助することを目的とする。）にもとづき、令和 8 年度の会費をご納入下さいますようお願いいたします。また、**館生の保護者におかれましては会の趣旨をご理解の上、任意でのご協力**をお願いします。

なお、郵便振替（00150－8－27434 三河郷友会OB会）で「**男子館改築積立金**」を 5 口（10 万円）以上ご寄付される場合、身分証の提示を求められることがあります。この点ご了解下さいますようお願いいたします。

普通会費	3, 0 0 0 円
特別会費（1 口）	5, 0 0 0 円（何口でも可）
男子館改築積立金（1 口）	2 0, 0 0 0 円（何口でも可）
＊（公益財団法人三河郷友会で「改築資金積立金」として積立てます）	
創立百年史（残部僅少）	7, 5 0 0 円

＊なお、特別会費等の繰越金についても金額が大きくなった場合、公益財団法人三河郷友会へ寄付し「改築資金積立金」に計上します。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・＜あ と が き＞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

コロナ明けの一昨年から物価高騰が続き、光熱水料費のみならず営繕・修理費も軒並み値上がりし、男子館建替えの積立に四苦八苦しています。そんな中、OB・OG各位のご協力により「男子館建築積立金」を 300 万円積み立てることができました。理事長として学生会館の管理・運営に無駄がないか精査し、少しでも早く建替えたいと考えていますので、昨年以上のご協力・ご支援をお願いし、円滑な進展を見守っていただけたら幸いです。

（理事長 中村民雄）

OB会事務局 〒112-0002

東京都文京区小石川 5-19-37

公益財団法人三河郷友会

info@mikawagoyukai.net

<https://www.mikawagoyukai.net>

TEL 03-3946-0342（館長：酒井）